研究所だより

（発行）土佐清水市教育研究所
二〇〇八年四月二十一日
第二六六号
問い合わせ（八二）三〇一六

新年度がスタート

二〇〇八（平成二〇）年度がスタートし、慌ただしい毎日が続いていることと思います。日々の教育活動にご尽力いただき、ご苦労様です。

教育研究所も新たなメンバーを加え、スタートしました。土佐清水市の子どもたちのためにともにがんばりましょう。本年度もよろしくお願いいたします。

所長　畑山榮子

新メンバー紹介

奥谷博史（情報教育）

三月二〇日、午後三時三〇分、私の携帯電話の着信音が家中に鳴り響きました。「まさか、、、！」と思い、携帯電話を見てみると、校長先生からでした。着信拒否をしようと一瞬考えましたが、しかたなく電話にでました。「奥谷君、研究所！」という第一声が耳に突き刺さりました。「本当ですか？」と確認をしましたが、どうも本当のようです。それから一〇分後、研究所の前任である原先生より、「下川口になったので、よろしく！」という電話がありました。「こちらこそよろしくお願いします。けれど、、、、」と次の言葉を言いかけたとき、「今度研究所にくる人誰か知らん？一人は山崎源生先生らしいがやけど。」と聞かれたので、「実は、自分みたいです。」と答えました。「そしたら、情報教育が源生先生で、奥ちゃんが教育相談かよ？」「、、、何も聞いてないです。」と答えました。いろいろ問い合わせ、情報教育担当ということを知りました。

分からないことも多く、研究を続ける毎日ですが、隣の席にはパソコンの達人の山崎先生がいます。たくさんのことを学び、成長していきたいと思います。パソコン関係で困ったことがあれば、何でも研究所に問い合わせてください。どんなことでも出張サービスします。よろしくお願いします。

山崎源生（教育相談）

七年ぶりに教育研究所勤務になりました。前回は情報教育担当としてみなさまには大変お世話になりました。

奥谷先生同様「研究所になっちょう、、、、」と聞いたときには情報教育かなとも思いましたが、二回目はないやろう、、、、ということは教育相談か、、、、といろいろなことが頭の中をよぎりました。自分のなかで一番、自信を失いかけていた部分だったので、どうしよう、困ったな〜と不安でいっぱいになりました。しかし、教師としてとても重要な分野でもあるので「勉強し直せ！」という意味も込められているのだと思います。これから一生懸命勉強しながら、またみなさまからの叱咤激励をいただきながら、がんばりたいと思っています。よろしくお願いします。

第五八次教育研究集会

二〇〇八年度　第五八次教育研究集会の日程をお知らせします。

組織教研
四月二十三日（水）午後三時〜
清水小学校にて

一日教研
八月二十二日（金）午前九時〜
清水小学校・市民文化会館、他

半日教研
十一月十二日（水）午後一時三〇分〜
清水小学校、他

総括教研
一月中に各部で